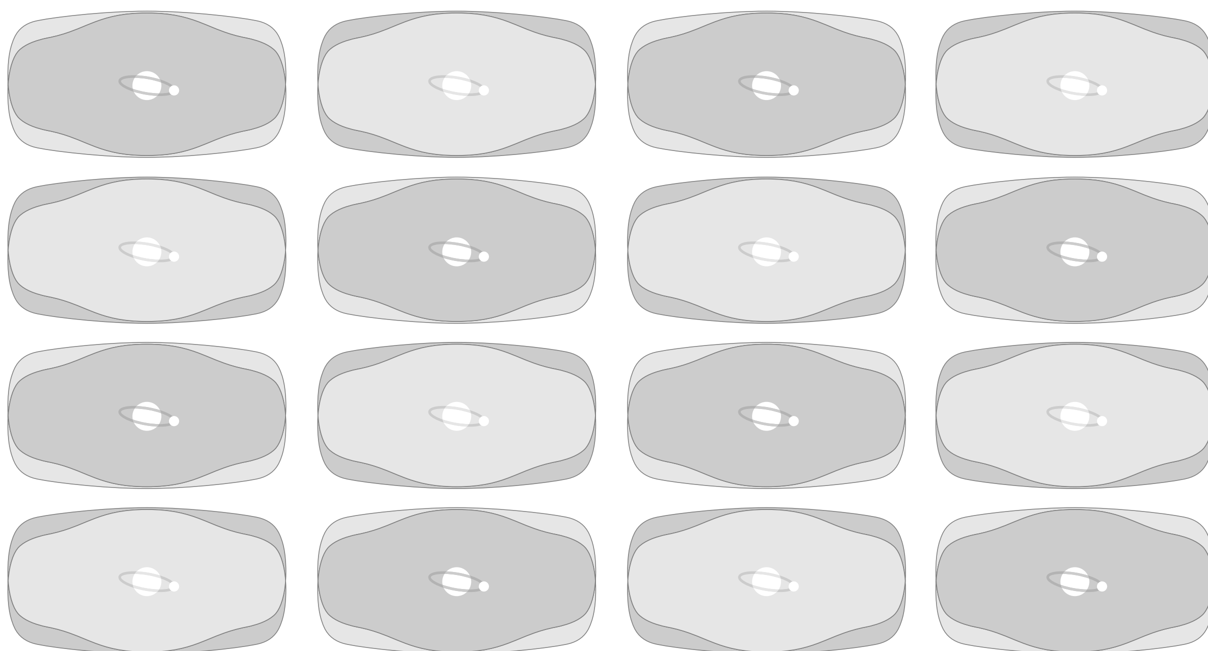
Canon

Network Guide

ラージフォーマットプリンタ

W7200/W7250

ネットワークガイド



ご使用前に必ずこのネットワークガイドをお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

マニュアルの構成について

W7200/W7250 を安全で快適にお使いいただくために、次のマニュアルを用意しています。必要に応じてマニュアルをお読みになり、W7200/W7250 の性能を十分にご活用ください。

パッケージを開いたら

▼

同梱品の確認 ⇒

▼

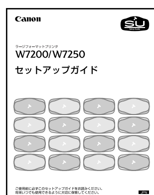
プリンタのセットアップ ⇒

▼

ソフトウェアのインストール ⇒

▼

動作状態の確認 ⇒



セットアップガイド

⇐ オプションのセットアップ

▼

ネットワークの設定 ⇒

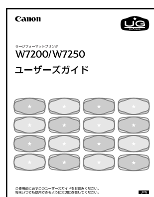


ネットワークガイド（本書）

基本的な使いかた ⇒

印刷のしかた ⇒

操作パネルの使いかた ⇒



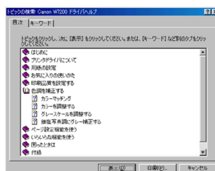
ユーザーズガイド

⇐ メンテナンスのしかた

⇐ 困ったときの対処のしかた

⇐ オプションや消耗品の紹介

プリンタドライバの詳細 ⇒


ヘルプ

※ Windows の場合は、プリンタドライバの［ヘルプ］ボタンを押すと表示されます。

※ Macintosh の場合は、付属のヘルプファイル（pdf）を開くと表示されます。

ネットワークガイドの構成について

第 1 章　お使いになる前に

必要なネットワーク環境や OS など、使い始める前に必要な知識について説明しています。

第 2 章　TCP/IP ネットワークの設定（Windows）

TCP/IP ネットワークで使用するための設定方法について説明しています。

第 3 章　AppleTalk ネットワークの設定（Macintosh）

Macintosh ネットワークで使用するための設定方法について説明しています。

第 4 章　NetWare® ネットワークの設定（Windows）

NetWare® ネットワークで使用するための設定方法について説明しています。

第 5 章　困ったときは

困ったときの原因の見つけかたや処置のしかたについて、説明しています。

第 6 章　付録

ネットワーク設定の初期化方法や項目一覧などを説明しています。

本書の表記について

マークについて

本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のような見出しとマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。



警告

● **取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。**



注意

● **取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。**



お願い

● 操作上必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。



メモ

● 操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをお勧めします。

キー・ボタンの表記について

本書では、キー・ボタン名称を以下のように表しています。

- プリンタ上のキー：［オンライン］
- コンピュータ画面上のボタン：［設定］
- コンピュータ画面上のアイコン：(印刷)

画面について

本書で使われているコンピュータ操作画面は、お使いの環境によって表示が異なる場合があります。

設定する項目は、下記の例のように（丸）で囲んで表しています。また、設定項目が複数ある場合は、それらをすべて囲んでいますので、ご利用に合わせ選択してください。

3 ［MAC アドレス］に本プリンタの MAC アドレスを入力し、［次へ］ボタンを押します。



略語について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版を Windows Me と表記しています。

Microsoft® Windows® 98 日本語版を Windows 98 と表記しています。

Microsoft® Windows® 95 日本語版を Windows 95 と表記しています。

Microsoft® Windows® XP 日本語版を Windows XP と表記しています。

Microsoft® Windows® 2000 日本語版を Windows 2000 と表記しています。

Microsoft® Windows NT® 日本語版を Windows NT と表記しています。

Microsoft® Windows® を Windows と表記しています。

プリンタドライバに表記されている GARO は、Graphic Arts Language with Raster Operations の略称です。GARO は、ラスタイメージデータを作成するためのプリンタ言語のことです。

商標について

Canon、Canon ロゴ、PageComposer は、キヤノン株式会社の登録商標または商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows NT®、MS-DOS® は、米国マイクロソフト社の登録商標です。

Apple、AppleTalk、EtherTalk、LocalTalk、Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の商標です。

IBM は、米国 IBM Corporation の商標です。

NetWare、Novell は、米国 Novell, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。NDS、NDPS、NLM、Novell Client は、米国 Novell, Inc. の商標です。

Ethernet は、米国 Xerox Corporation の商標です。

Netscape, Netscape Communicator, Netscape Navigator は、米国 Netscape Communications Corporation の商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

カラープリンタの使用に関する法律について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律：　刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条
等

目次

1 お使いになる前に

対応しているネットワーク環境やお使いのネットワーク環境の確認などお使いになる前に知っていただきたいことについて記載しています。

必要なシステム環境について

本プリンタネットワークインタフェースが対応しているシステム環境について説明します。

印刷するときに必要なシステム環境

使用するネットワークに応じて下のシステム環境が必要です。

■TCP/IP ネットワークを使用して印刷する場合

- 対応している OS
  - Windows Me/Windows 98/Windows 95 日本語版
  - Windows NT 4.0 日本語版
  - Windows 2000 日本語版
  - Windows XP 日本語版
- 対応しているコンピュータ
  - IBM PC 機 / その互換機、PC-98 シリーズ



メモ

- Windows NT 4.0 をお使いの場合は、Service Pack 6 以降をインストールしてください。

■AppleTalk ネットワークを使用して印刷する場合

- 対応しているコンピュータ
  - Power PC プロセッサを搭載した Macintosh シリーズ
- 対応している OS
  - Mac OS 8.6 以降
  - Mac OS X 10.1 以降
- 対応している AppleTalk
  - フェーズ 2 の EtherTalk
- コンピュータに必要なメモリ
  - Mac OS 8.6 のときは 24MB 以上、Mac OS 9 のときは 32MB 以上



メモ

- Macintosh の LocalTalk ネットワークには対応していません。

■NetWare® ネットワークを使用して印刷する場合

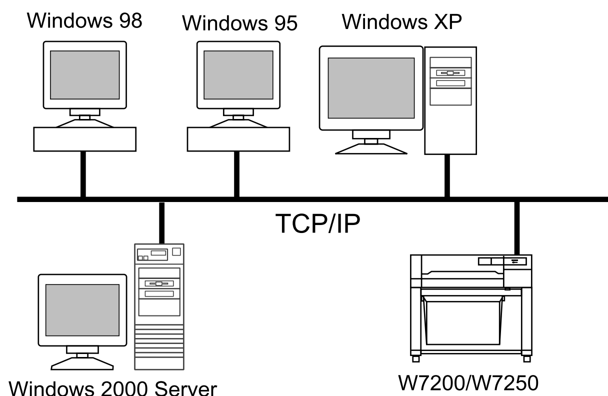
- 対応しているサーバ
  - Novell NetWare® Version 4.2J/5.1J
- 対応しているクライアント
  - Windows Me/Windows 98/Windows 95 日本語版
  - Windows XP Professional 日本語版
  - Windows 2000 Server 日本語版
  - Windows 2000 Professional 日本語版
  - Windows NT Server 4.0 日本語版
  - Windows NT Workstation 4.0 日本語版
- 対応しているコンピュータ
  - IBM PC 機 / その互換機、PC-98 シリーズ

ネットワーク環境について

以下の図を参考に、プリンタを接続するネットワーク環境の確認をして、必要な作業を行ってください。

Windows ネットワークの例

Windows のネットワーク環境の場合、プロトコルは TCP/IP が使用できます。(→第 2 章 「TCP/IP ネットワークの設定(Windows)」)

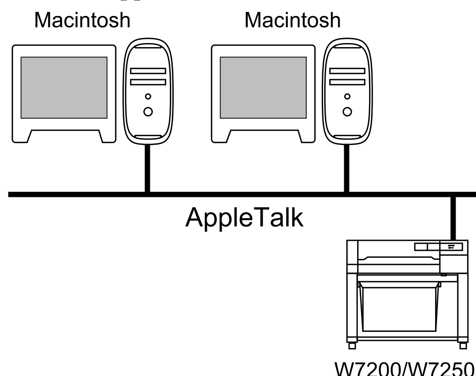


 メモ

- Windows コンピュータで TCP/IP ネットワークの設定を行うと、印刷を行うコンピュータがそれぞれ直接ネットワークプリンタに印刷を行うようになります。また、ネットワーク上の Windows XP または Windows 2000、Windows NT をプリントサーバに設定することでネットワークプリンタを効率よく管理できるようになります。プリントサーバの設定手順については、「プリンタ共有を設定する」(→ P.2-15)を参照してください。
- 本プリンタでは NetBIOS プロトコルは使用できません。

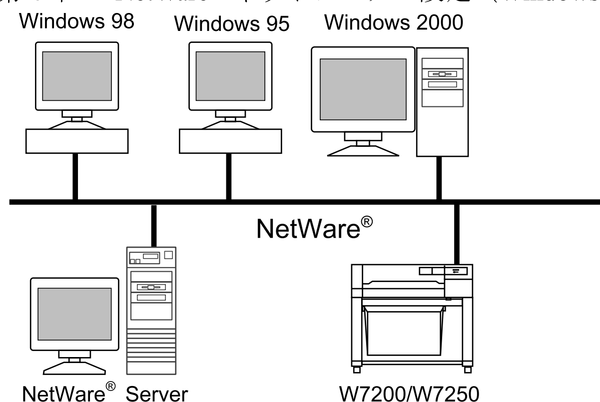
Macintosh ネットワークの例

Macintosh では、使用するプロトコルは AppleTalk（EtherTalk）になります。（→第 3 章 「AppleTalk ネットワークの設定（Macintosh）」）



NetWare® ネットワークの例

下図のようなネットワーク環境の場合、NetWare® プロトコルを使って印刷します。各サーバコンピュータやクライアントコンピュータには、NetWare® クライアントソフトウェアのインストールが必要です。（→第 4 章 「NetWare® ネットワークの設定（Windows）」）



 メモ

- NetWare® サーバがあるネットワーク環境でも、TCP/IP プロトコルや AppleTalk プロトコルを併用することは可能です。その場合は、使用するプロトコルの設定を行ってください。

2 TCP/IP ネットワークの設定（Windows）

TCP/IP ネットワークに接続してプリンタを使用するための設定方法や手順について記載しています。

TCP/IP ネットワークで必要な作業について

TCP/IP ネットワークで使用するために必要な作業は、次のとおりです。

1	ネットワークケーブルを接続する	→セットアップガイド

「セットアップガイド」にしたがって、ネットワークケーブルの接続を行ってください。

2	プリンタの IP アドレスを設定する	→ P.2-3

プリンタのプロトコル設定ができるように、プリンタとお使いのコンピュータが通信できるように設定します。以下のいずれかを使用して設定できます。

・GARO Device Setup Utility（プリンタに付属のキヤノン製ソフトウェア）
・ARP/PING コマンド
・プリンタの操作パネル

3	プリンタの TCP/IP プロトコルを設定する	→ P.2-8

プリンタのプロトコル設定を行います。ネットワーク上のコンピュータから Web ブラウザを使って、プリンタのプロトコル設定を行います。

・Web ブラウザ（リモート UI）

4	コンピュータを設定する	→ P.2-13

印刷を行う各コンピュータの設定を行います。



お願い

- 手順 1、2、3 の作業は、ネットワーク管理者が行うことをおすすめします。
- TCP/IP ネットワークで印刷するときは、LPD 接続のプリントアプリケーションが使用できます。
- 本プリンタは RAW プロトコルには対応していません。Windows XP/Windows 2000 で使用する場合は、必ず LPR プロトコルの設定を行ってください。

プリンタの IP アドレスを設定する

プリンタのプロトコル設定をする前に、プリンタとお使いのコンピュータが通信できるようにプリンタの IP アドレスを設定する必要があります。この作業は、以下のいずれかを使用して行います。使いやすい方法で設定してください。

- GARO Device Setup Utility（→ P.2-4）
- ARP/PING コマンド（→ P.2-6）
- プリンタの操作パネル（→セットアップガイド　第 2 章「プリンタの操作パネルで設定する」）

お願い

- GARO Device Setup Utility で設定する場合は、プリンタと同じサブネット内にあるコンピュータから行う必要があります。
- GARO Device Setup Utility でプリンタのネットワーク設定を行うと、サブネットマスクとゲートウェイアドレスが［0.0.0.0］に設定されますので、リモート UI またはプリンタの操作パネルでお使いのネットワーク設定に変更してください。
- GARO Device Setup Utility が対応していない OS をお使いの場合は、ネットワーク上にある他のコンピュータから設定を行うか、ARP/PING コマンドまたは、プリンタの操作パネルを使用して設定を行ってください。
- GARO Device Setup Utility を使用する場合は、お使いのコンピュータに GARO Device Setup Utility がインストールされている必要があります。お使いのコンピュータに管理者用の GARO Device Setup Utility をインストールしてください。（→セットアップガイド）
- プリンタの IP アドレスの設定を行う前に、プリンタがネットワークに接続されていることと、プリンタの電源が入っていることを確認してください。
- GARO Device Setup Utility または ARP/PING コマンドによる設定作業では、プリンタの MAC アドレスが必要になります。MAC アドレスを確認するには、プリンタの操作パネルで次の作業を行って「ステータス　プリント」を行ってください。
  1. ［オンライン］キーを押して、「メイン　メニュー」を表示します。
  2. ［＜］、［＞］キーで「テスト　プリント」を選択し、［∨］キーを押します。
  3. ［＜］、［＞］キーで「ステータス　プリント」を選択し、［確定］キーを押します。

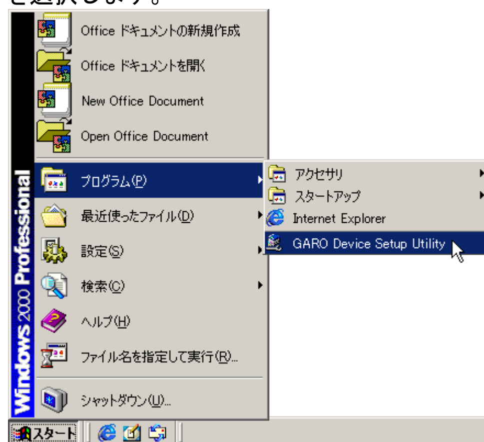
GARO Device Setup Utility による設定

Windows コンピュータをお使いの場合は、付属のユーティリティソフト「GARO Device Setup Utility」で本プリンタのネットワーク設定を行います。

メモ

- Macintosh コンピュータをお使いの場合は、本プリンタの操作パネルから設定を行ってください。(→セットアップガイド　第 2 章「プリンタの操作パネルで設定する」)

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Device Setup Utility］を選択します。



2 ［設定］ボタンを押します。



3 ［MAC アドレス］に本プリンタの MAC アドレスを入力し、［次へ］ボタンを押します。



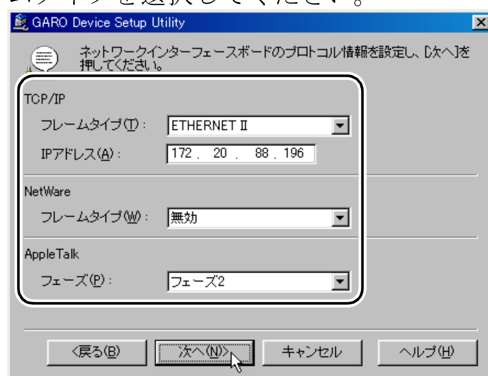
ネットワーク上を検索し、本プリンタが見つかると、プロトコル設定ダイアログボックスが表示されます。

お願い

- 本プリンタが見つからない場合は、コンピュータとプリンタが同じサブネット内にあることを確認してください。GARO Device Setup Utility による設定は、プリンタと同じサブネット内にあるコンピュータから行ってください。

4 ［TCP/IP フレームタイプ］で［ETHERNET II］を選択し、［IP アドレス］に本プリンタに割り当てる IP アドレスを入力して［次へ］ボタンを押します。

AppleTalk で印刷する場合は、［AppleTalk フェーズ］で［フェーズ 2］を選択してください。
NetWare® で印刷する場合は、［フレームタイプ］でお使いのフレームタイプを選択してください。



5 **設定内容を確認し、［完了］ボタンを押します。**

ネットワークインタフェースの設定が変更されます。

 メモ

- サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、［0.0.0.0］に設定されます。設定が終わったら、リモート UI またはプリンタの操作パネルでサブネットマスクとゲートウェイアドレスを、お使いのネットワーク設定に変更してください。（→ P.2-8）

これで、プリンタのプロトコル設定の準備が完了しました。続いてプリンタのプロトコル設定を行ってください。（→ P.2-8）

ARP/PING コマンドによる設定

1 **MS-DOS プロンプトまたはコマンドプロンプトを起動します。**

2 **次のコマンドを実行して、arp テーブルに静的なエントリを追加します。**

arp -s ＜ IP アドレス＞ ＜ MAC アドレス＞

IP アドレス：

プリンタに割り当てる IP アドレスを指定します。「.」で区切られた 4 つの数字（10 進の 0 ～ 255 の数字）で指定します。

MAC アドレス：

プリンタの MAC アドレスを指定します。2 桁ごとに「-」で区切って入力します。

入力例：

```
arp -s 172.20.88.196 00-00-85-05-70-31
```

3 **次のコマンドを実行して、プリンタに IP アドレスを設定します。**

ping ＜ IP アドレス＞ -l 479

IP アドレス：

手順 2 で使用した IP アドレスと同じアドレスを指定します。

入力例：

```
ping 172.20.88.196 -l 479
```

 メモ

- 「-l」の l はアルファベットの l（エル）です。
- サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、［0.0.0.0］に設定されます。設定が終わったら、リモート UI またはプリンタの操作パネルでサブネットマスクとゲートウェイアドレスを、お使いのネットワーク設定に変更してください。（→ P.2-8）

これでプリンタのプロトコル設定の準備は完了しました。

プリンタの TCP/IP プロトコルを設定する

プリンタのプロトコル設定は、ネットワークインタフェースに内蔵のソフトウェア「リモート UI」を使用してお使いのコンピュータ上から Web ブラウザで設定できます。

Web ブラウザ（リモート UI）による設定

1 **Web ブラウザを起動し、［場所］または［アドレス］に以下の URL を入力して［Enter］キーを押します。**

`http://` ＜プリンタの IP アドレスまたは名前＞ /

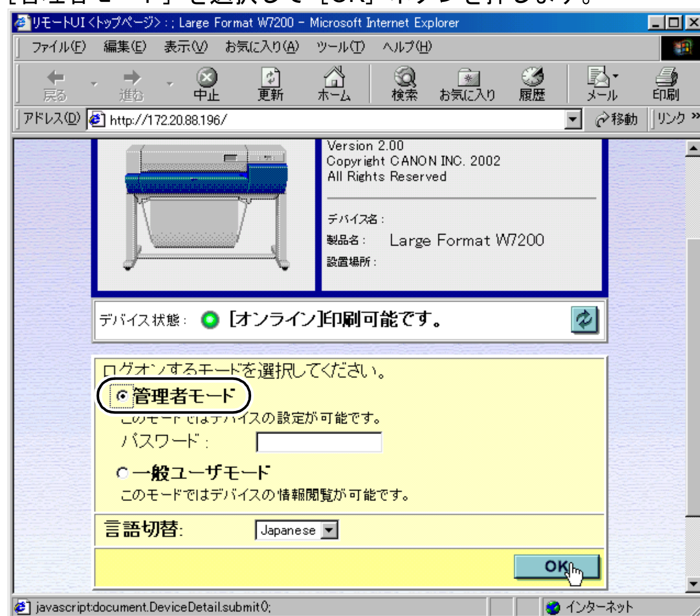
入力例：`http://172.20.88.196/`



お願い

- Web ブラウザは、Netscape Navigator/Communicator 4.04 以降または Internet Explorer 4.01SP1 以降をお使いください。ただし、Netscape Navigator 6 以降には対応しておりません。
- プロキシサーバ経由で接続することはできません。プロキシサーバをお使いの環境では、Web ブラウザのプロキシサーバの設定で、［例外］（プロキシを使用しないアドレス）に本プリンタの IP アドレスを追加してください。（設定はネットワーク環境によって異なります）
- Web ブラウザで JavaScript とクッキー（Cookie）が利用できるように設定してください。
- 同時に複数のリモート UI を起動しているときは、最後に行った設定が有効になります。リモート UI は 1 つだけ起動することをおすすめします。

2 ［管理者モード］を選択して［OK］ボタンを押します。

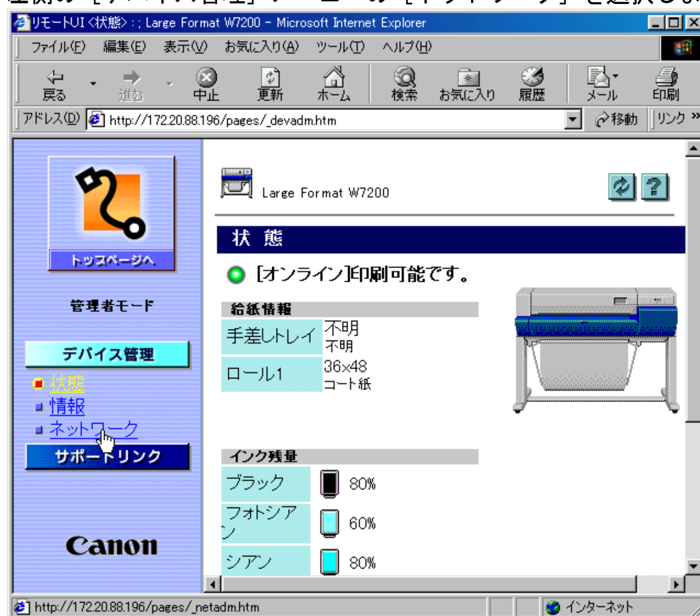


リモート UI が起動します。

 メモ

● プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［OK］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

3 左側の［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。



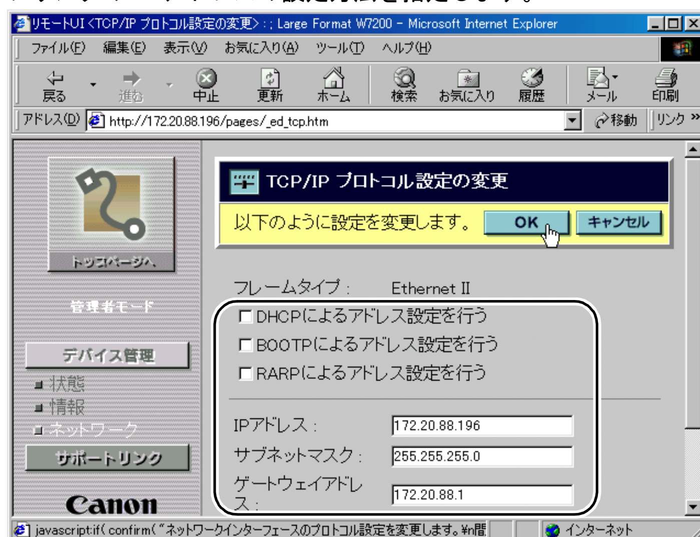
［ネットワーク］ページが表示されます。

4 ［TCP/IP］の右側にある［変更 ...］ボタンを押します。



［TCP/IP プロトコル設定の変更］ページが表示されます。

5 プリンタの IP アドレスの設定方法を指定します。



IP アドレスを指定する場合は、すべてのチェックマークを外してください。自動取得する場合は、[DHCP]、[BOOTP]、[RARP] のうち、IP アドレスの設定に使用する項目にチェックマークを付けてください。

メモ

- プリンタの IP アドレスを DHCP 、BOOTP 、RARP のいずれかを使用して設定する場合は、プリンタの起動時またはリセット時に DHCP 、BOOTP 、RARP が使用可能かどうかを調べ、最初に使用可能とわかった設定方法で IP アドレスを割り当てます。[DHCP]、[BOOTP]、[RARP] のチェックマークを外したときは、その項目のチェックは行われません。
  これらがいずれも使用できないときは、[IP アドレス] に設定されている IP アドレスを割り当てます。
- DHCP 、BOOTP 、RARP が使用可能かどうかのチェックは、1 ～ 2 分程度かかりますので、使用しない項目のチェックマークを外しておくことをおすすめします。
- DHCP 、BOOTP 、RARP を使って IP アドレスを割り当てるには、ネットワーク内にそのプロトコルのサーバが起動されている必要があります。

6 ［IP アドレス］［サブネットマスク］、［ゲートウェイアドレス］を入力します。

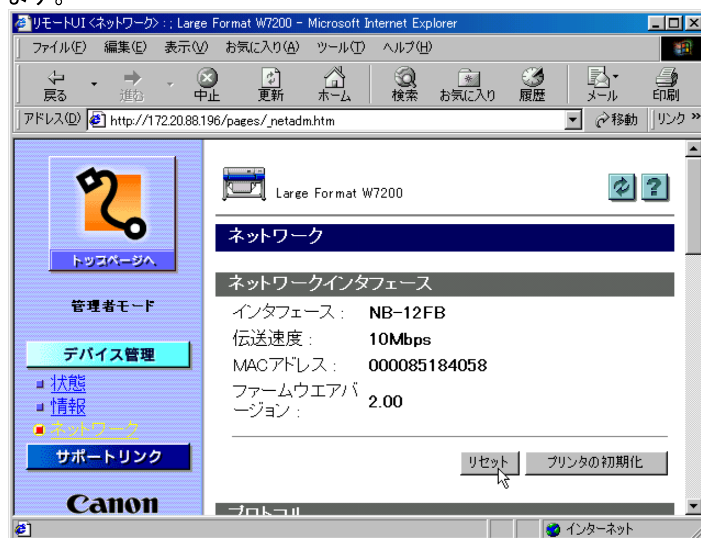
［IP アドレス］はプリンタの IP アドレスを、［サブネットマスク］、［ゲートウェイアドレス］は TCP/IP ネットワークでお使いのものを指定します。

 メモ

- DHCP 、BOOTP 、RARP を使用している場合は、これらのいくつかの項目は使用されません。DHCP 、BOOTP 、RARP から取得した値を使用します。

7 ［OK］ボタンを押します。

8 ［デバイス管理］の［ネットワーク］に戻ったら、［リセット］ボタンを押します。



本プリンタのネットワークインタフェースが再起動し、設定が有効になります。

これでプリンタのプロトコル設定は完了しました。

コンピュータを設定する

プリンタのプロトコル設定が完了したら、各コンピュータの設定を行います。

- TCP/IP ネットワークの設定

  印刷を行う全コンピュータに TCP/IP クライアントソフトをインストールし、TCP/IP ネットワークが使用できるようにします。詳しくは、OS の説明書を参照してください。

- プリンタドライバのインストールとポートの設定

  印刷をするためには、プリンタに対応したプリンタドライバをインストールし、プリンタの接続先を設定する必要があります。本プリンタは、TCP/IP で一般的に使用されている LPD 接続のポートを追加し、設定を行います。

 メモ

- ネットワーク上の Windows XP または Windows 2000、Windows NT をプリントサーバに設定することでネットワークプリンタを効率よく管理できるようになります。設定手順については、「プリンタ共有を設定する」(→ P.2-15) を参照してください。

■Windows Me/Windows 98/Windows 95 の設定

Windows Me/Windows 98/Windows 95 の場合は、付属のユーティリティソフト「LPR Port」を使って、LPD 接続の設定を行います。先に「LPR Port」をインストールし、プリンタドライバのインストール時に LPD 接続プリンタポートを追加して、出力先ポートとして選択します。(→セットアップガイド　第 3 章「ソフトウェアのインストール」)

■Windows XP/Windows 2000 の設定

Windows XP/Windows 2000 の場合は、OS の標準 TCP/IP ポートを使って LPD 接続の設定を行います。プリンタドライバのインストール時にネットワーク接続のプリンタポートを追加して、出力先ポートとして選択します。（→セットアップガイド　第 3 章「ソフトウェアのインストール」）

■Windows NT 4.0 の設定

Windows NT 4.0 の場合は、OS の「Microsoft TCP/IP 印刷」を使って、LPD 接続の設定を行います。先に「Microsoft TCP/IP 印刷」がインストールされていることを確認してからプリンタポートを追加し、プリンタドライバの出力先ポートとして選択します。（→セットアップガイド　第 3 章「ソフトウェアのインストール」）

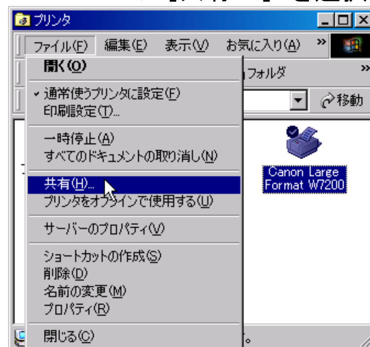
プリンタ共有を設定する

以下の手順で、ネットワーク上の Windows XP または Windows 2000、Windows NT をプリントサーバに設定することでネットワークプリンタを効率よく管理できるようになります。プリントサーバを設定すると、プリントジョブはプリントサーバによって管理されます。また、あらかじめプリントサーバに代替ドライバをインストールしておくと、各コンピュータはプリンタドライバをネットワーク経由でインストールできるようになります。

1 プリンタドライバのプロパティダイアログボックスの［共有］シートを表示します。

▼［スタート］メニューから［設定］の［プリンタ］を選択します。

▼ 印刷に使用するプリンタのアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［共有 ...］を選択します。

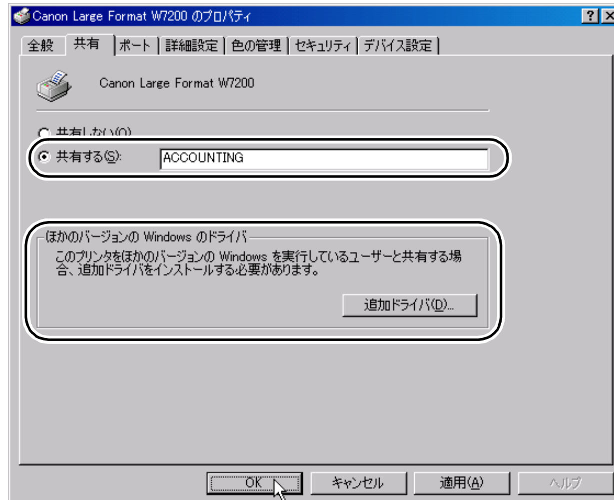


2 共有設定を行います。

▼［共有する］を選択して任意の共有名を入力します。

▼［代替ドライバ］（Windows XP/Windows 2000 をお使いのときは［追加インストール ...］ボタン）からインストールするプリンタドライバを選択します。

▼［OK］を押します。代替ドライバをインストールするときは、プリンタドライバのファイルの場所を入力する画面が表示されますので、プリンタに付属の CD-ROM をドライブにセットしてプリンタドライバの入っているフォルダを指定してください。



お願い

- Windows NT 4.0 をお使いの場合、代替ドライバの機能を利用するためには、Windows NT に Service Pack 6 以降をインストールする必要があります。

これで共有プリンタの設定が完了しました。

他のコンピュータにプリンタドライバをインストールするときは、プリンタウィザードのプリンタの接続先を選択する画面で［ネットワークプリンタ］を選択してプリントサーバに設定したコンピュータの共有プリンタを選択してください。

メモ

- IIS がインストールされている Windows XP/Windows 2000 でプリンタ共有を行う場合、付属の CD-ROM に収録されている「DSE（Device Status Extension）」をインストールすると、クライアントコンピュータから Web ブラウザでプリンタの情報表示や印刷ジョブ管理が行えるようになります。「DSE」のインストール方法については、CD-ROM の［DSE］フォルダ内の Readme ファイルを参照してください。

コンピュータからプリンタを管理する

本ネットワークインタフェースに内蔵されている「リモート UI」というソフトウェアを使って、お使いのコンピュータ上から Web ブラウザでプリンタの管理をすることができます。

リモート UI の起動方法は「Web ブラウザ（リモート UI）による設定」（→ P.2-8）の手順 1 を参照してください。

3 AppleTalk ネットワークの設定（Macintosh）

AppleTalk ネットワークに接続してプリンタを使用するための設定方法や手順について記載しています。

AppleTalk ネットワークで必要な作業について

AppleTalk ネットワークで使用するために必要な作業は、次のとおりです。

1	ネットワークケーブルを接続する	→セットアップガイド

「セットアップガイド」にしたがって、ネットワークケーブルの接続を行ってください。

2	Macintosh を設定する	→ P.3-3

・Macintosh のネットワークの設定を確認します。

3	プリンタのプロトコルを設定する	→ P.3-5

通常は、そのまま AppleTalk プロトコルで本プリンタを使用できます。プリンタ名やゾーンを設定する場合は、操作パネルでプリンタの IP アドレスの設定を行ってから、Web ブラウザでプロトコルの設定を行います。

4	プリンタドライバのインストール	→ P.3-10

Macintosh にプリンタドライバをインストールします。


お願い

- 上記 1、3 の作業は、ネットワーク管理者が行うことをおすすめします。


メモ

- ここでは、Macintosh コンピュータに標準装備の Ether ポート（[内蔵 Ethernet]）にプリンタを接続した場合を例に説明しています。増設したネットワークインタフェースボードにプリンタを接続している場合は、そのポート名を選択してください。

Macintosh を設定する

ネットワーク機能の設定

■Mac OS 8.6/9.x の場合

［セレクタ］と、［コントロールパネル］の［AppleTalk］を使って、Macintosh のネットワークの設定を確認します。

1 AppleTalk が使用可能になっていることを確認します。

▼ Apple メニューから［セレクタ］を選択します。

▼［AppleTalk］が［使用］になっていることを確認します。［不使用］になっているときは［使用］を選択してください。



2 AppleTalk 接続方法が Ethernet になっていることを確認します。

▼［コントロールパネル］の［AppleTalk］を起動します。

▼［内蔵 Ethernet］に設定します。



▼［AppleTalk］を閉じて設定を保存します。

これで Macintosh のネットワークの設定は完了しました。

 お願い

● Local Talk を経由して Ethernet に接続している環境では、［プリンタポート］を選択してください。

■Mac OS X の場合

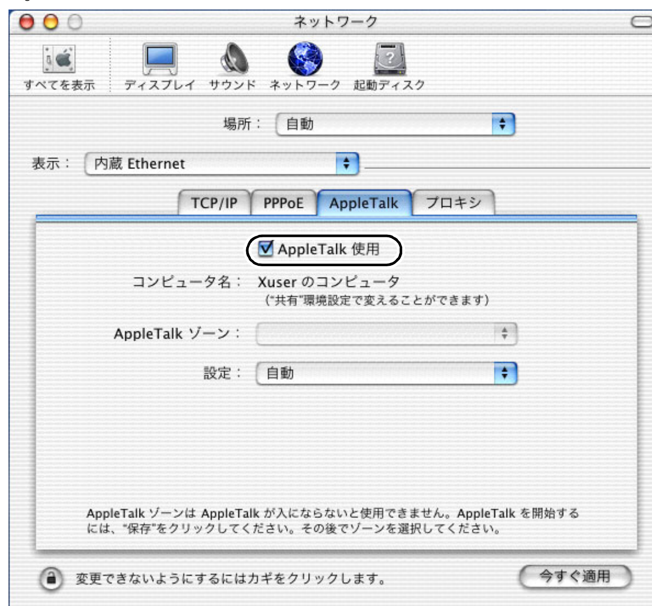
［システム環境設定］の［ネットワーク］で AppleTalk の設定を確認します。

1 ［システム環境設定］の［ネットワーク］を開きます。

2 ［表示］で［内蔵 Ethernet］を選択します。

3 ［AppleTalk］シートを選択し、［AppleTalk 使用］がチェックされていることを確認します。

チェックマークが外れているときは、チェックマークを付けてください。



4 ［ネットワーク］を閉じて設定を保存します。

これで Macintosh のネットワークの設定は完了しました。

プリンタのプロトコルを設定する

プリンタのプロトコル設定は、Web ブラウザ（リモート UI）を使用してお使いのコンピュータ上から設定できます。設定を行う場合は、操作パネルで本プリンタの IP アドレスを設定してから、Web ブラウザでプロトコルの設定を行ってください。（→セットアップガイド 第 1 章「10　ネットワーク情報を設定する」）

Web ブラウザ（リモート UI）による設定

1 Web ブラウザを起動し、［場所］または［アドレス］に以下の URL を入力して［Enter］キーを押します。

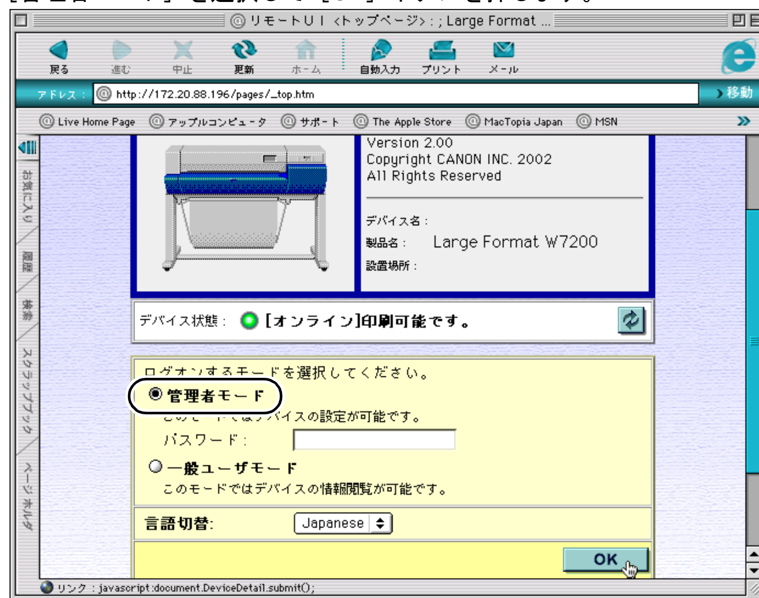
http:// ＜プリンタの IP アドレスまたは名前＞ /

入力例：http://172.20.88.196/

 お願い

- Web ブラウザは、Netscape Navigator/Communicator 4.04 以降または Internet Explorer 4.01SP1 以降をお使いください。ただし、Netscape Navigator 6 以降には対応しておりません。
- プロキシサーバ経由で接続することはできません。プロキシサーバをお使いの環境では、Web ブラウザのプロキシサーバの設定で、［例外］（プロキシを使用しないアドレス）に本プリンタの IP アドレスを追加してください。（設定はネットワーク環境によって異なります）
- Web ブラウザで JavaScript とクッキー（Cookie）が利用できるように設定してください。
- 同時に複数のリモート UI を起動しているときは、最後に行った設定が有効になります。リモート UI は 1 つだけ起動することをおすすめします。

2 ［管理者モード］を選択して［OK］ボタンを押します。



リモート UI が起動します。

 **メモ**

- プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［OK］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

3 左側の［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。



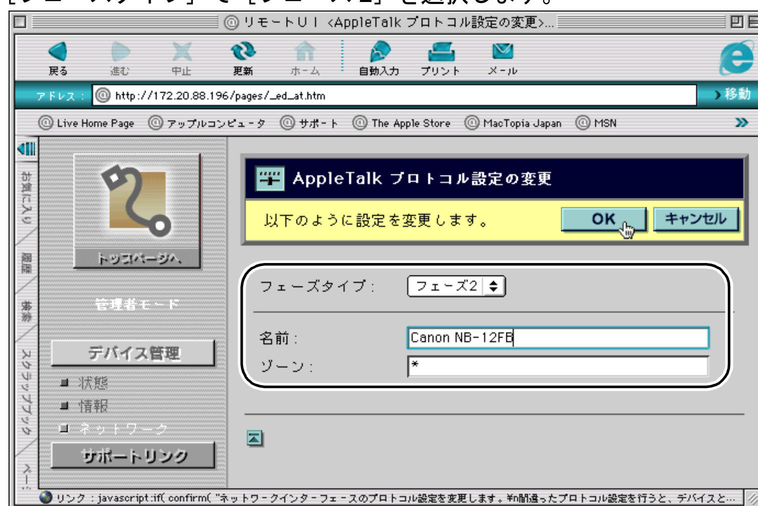
［ネットワーク］ページが表示されます。

4 ［AppleTalk］の右側にある［変更 ...］ボタンを押します。



［AppleTalk プロトコル設定の変更］ページが表示されます。

5 ［フェーズタイプ］で［フェーズ 2］を選択します。



メモ

- ［無効］を選択すると、AppleTalk ネットワーク上で本プリンタが認識されなくなります。

6 ［名前］にネットワーク上のプリンタ名を入力します。

ここで入力した名称が、Mac OS 8/9 のセレクタ（Mac OS X の場合はプリントセンター）に表示されます。

お願い

- プリンタが同じゾーン内に複数あるときは、それぞれ固有の名前を付けてください。

メモ

- ［名前］の初期値は、ネットワークインタフェース名「Canon NB-12FB」になっています。
- ［名前］を変更するときは、半角 31 文字（全角 15 文字）以下にしてください。ただし、半角の @, *, :, = は使用できません。

7 ネットワーク上にゾーンが設定されている場合は、プリンタが属するゾーン名を入力します。

ゾーンが設定されていない場合は、「＊」（デフォルトゾーン）のままでお使いください。

 お願い

- ゾーン名は、必ず設定されたゾーン名を半角文字で入力してください。設定されていないゾーン名を入力すると、Macintosh コンピュータから認識されなくなります。
  ゾーン名については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

8 ［OK］ボタンを押します。

9 ［デバイス管理］の［ネットワーク］画面に戻り、［リセット］ボタンを押します。

本プリンタのネットワークインタフェースが再起動し、設定が有効になります。

これでプリンタのプロトコル設定は完了しました。

プリンタドライバのインストール

プリンタのプロトコル設定が完了したら、印刷を行う各 Macintosh にプリンタドライバをインストールして、印刷先の設定を行います。

印刷には、プリンタに対応したプリンタドライバが必要になります。プリンタドライバをインストールしてください。（→セットアップガイド）

セットアップガイドにしたがって、プリンタドライバをインストールします。Mac OS 8/9 の場合セレクタでプリンタを選択したら設定は完了です。Mac OS X の場合はプリントセンターを開き、［プリンタの追加］で本プリンタを追加すると設定は完了です。

4 NetWare® ネットワークの設定（Windows）

NetWare® ネットワークに接続してプリンタを使用するための設定方法や手順について記載しています。

NetWare® ネットワークで必要な作業について

NetWare® ネットワークで使用するために必要な作業は、次のとおりです。

1	ネットワークケーブルを接続する	→セットアップガイド

「セットアップガイド」にしたがって、ネットワークケーブルの接続を行ってください。

2	プリンタのフレームタイプを設定する	→ P.4-3

プリンタのフレームタイプの設定を行います。以下のソフトウェアを使用してプリンタとお使いのコンピュータが通信できるように設定を行います。

・GARO Device Setup Utility（プリンタに付属のキヤノン製ソフトウェア）

3	NetWare® プリントサービスを設定する	→ P.4-6

NetWare® プリントサービスの設定を行います。以下のいずれかのソフトウェアを使用してコンピュータ上から設定できます。

・NWADMIN または PCONSOLE（NetWare® に付属の Novell 社製ソフトウェア）

4	プリンタの NetWare® プロトコルを設定する	→ P.4-11

プリンタのプロトコル設定を行います。ネットワーク上のコンピュータから Web ブラウザを使って、プリンタのプロトコル設定を行います。

・Web ブラウザ（リモート UI）

5	コンピュータを設定する	→ P.4-18

印刷を行う各コンピュータの設定を行います。



お願い

- 手順 1、2、3、4 の作業は、ネットワーク管理者が行うことをおすすめします。

プリンタのフレームタイプを設定する

プリンタのプロトコル設定をする前に、プリンタとお使いのコンピュータが通信できるようにプリンタのフレームタイプを設定する必要があります。この作業は、以下のソフトウェアを使用して行います。

- GARO Device Setup Utility（→ P.4-4）

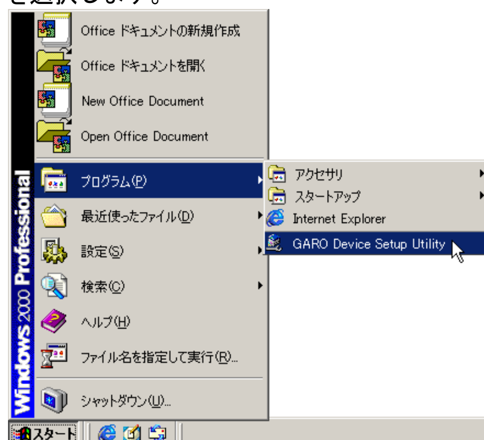
 お願い

- GARO Device Setup Utility を使用する場合は、お使いのコンピュータに GARO Device Setup Utility がインストールされている必要があります。お使いのコンピュータに管理者用の GARO Device Setup Utility をインストールしてください。(→セットアップガイド)
- プリンタのフレームタイプの設定を行う前に、プリンタがネットワークに接続されていることと、プリンタの電源が入っていることを確認してください。
- GARO Device Setup Utility による設定作業では、プリンタの MAC アドレスが必要になります。MAC アドレスを確認するには、プリンタの操作パネルで次の作業を行って「ステータス プリント」を行ってください。
  1. ［オンライン］キーを押して、「メイン メニュー」を表示します。
  2. ［＜］、［＞］キーで「テスト プリント」を選択し、［∨］キーを押します。
  3. ［＜］、［＞］キーで「ステータス プリント」を選択し、［確定］キーを押します。

GARO Device Setup Utility による設定

Windows コンピュータをお使いの場合は、付属のユーティリティソフト「GARO Device Setup Utility」で本プリンタのネットワーク設定を行います。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Device Setup Utility］を選択します。



2 ［設定］ボタンを押します。

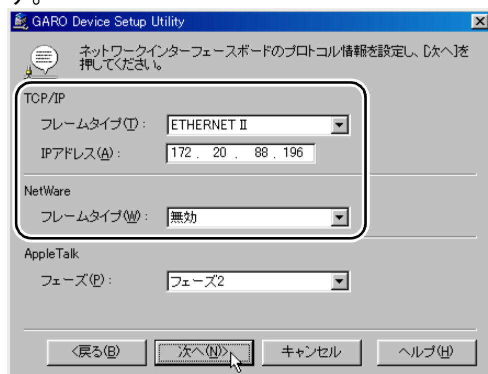


3 ［MAC アドレス］に本プリンタの MAC アドレスを入力し、［次へ］ボタンを押します。



ネットワーク上を検索し、本プリンタが見つかると、プロトコル設定ダイアログボックスが表示されます。

4 ［NetWare フレームタイプ］でご使用のフレームタイプを選択して、さらに［TCP/IP フレームタイプ］で［ETHERNET II］を選択して［IP アドレス］に本プリンタに割り当てる IP アドレスを入力し、［次へ］ボタンを押します。



メモ

- プリンタのプロトコル設定を Web ブラウザ（リモート UI）で行えるようにするために、ここで IP アドレスを設定する必要があります。

5 設定内容を確認し、［完了］ボタンを押します。

プリンタのフレームタイプのプロトコル設定が変更されます。

NetWare® プリントサービスを設定する

NetWare® ネットワークを使用して印刷するためには、プリントサーバやキューなどのプリントサービスの設定をする必要があります。プリントサービスの設定は、以下のソフトウェアを使用してお使いのコンピュータ上から設定できます。使いやすい方法で設定してください。

- NWADMIN または PCONSOLE（NetWare® に付属の Novell 社製ソフトウェア）

 お願い

- ● NWADMIN からプリントサービスの設定を行うときは、クライアントソフトとして Novell Client（Novell 社製の NetWare® クライアント）がインストールされている必要があります。
- ● ここで説明する操作の手順は、NetWare® プリントサービスの設定手順例です。お使いの環境によっては、設定手順が異なることがあります。

プリントサービスの種類

プリントサービスの設定をする前に、以下の説明を参考にして使用するプリントサービスの種類を選択してください。

 メモ

- ● NetWare® 5.xJ では、プリントサービスとして NDPS を使用することもできます。NDPS を使用するときは、ゲートウェイとして NetWare® に付属の Novell プリンタゲートウェイを使用してください。本書では NDPS の設定方法は説明していませんので、NetWare® の説明書を参照してください。

● NDS（ノベルディレクトリサービス）とバインダリ

NDS とバインダリのどちらにも対応しています。お使いのネットワーク環境に応じてどちらのモードを使用するか選択してください。

● キューサーバモードとリモートプリンタモード

キューサーバモードとリモートプリンタモードのどちらにも対応しています。

- キューサーバモード

キューサーバモードで使用する場合、プリントサーバの機能をすべて備えているため、他にプリントサーバ用のハードウェアやソフトウェアを必要としません。NDS のキューサーバモード

（NDS PServer）では、NDS のプリントサーバを使用して印刷します。バインダリのキューサーバモード（Bindery PServer）ではバインダリのプリントサーバを使用して印刷します。
また、キューサーバモードでは、使用するネットワークインタフェース 1 つにつき 1 つの NetWare® ユーザライセンスが必要です。

- リモートプリンタモード

  リモートプリンタモードで使用する場合、NetWare® プリントサーバによって制御されます。そのため、NetWare® プリントサーバが必要になります。NDS のリモートプリンタモード（NPrinter）では NDS のプリントサーバを使用して、バインダリのリモートプリンタモード（RPrinter）ではバインダリのプリントサーバを使用して印刷します。

NWADMIN、PCONSOLE によるプリントサーバの設定

■NDS のキューサーバモード／リモートプリンタモードで使用する場合

1 NetWare® に Admin または同等の権利を持つユーザとしてログインし、NWADMIN を起動します。

2 クイックセットアップを実行します。

▼［ツール］メニューの［プリントサービスクイックセットアップ］を選択します。

▼［プリントサーバ名］に任意の名前の入力します。既存のものを使用するときは右横のボタンを押して一覧から選択します。

▼ プリンタの［名前］に任意の名前を入力します。

▼ キューサーバモードで使用するときは、［タイプ］で［その他／不明］を選択します。リモートプリンタモードで使用するときは、［タイプ］で［パラレル］を選択し、［通信 ...］ボタンを押して、［ポート］を［LPT1］に［接続タイプ］を［手動ロード］に設定します。

▼ プリントキューの［名前］に任意の名前を入力します。

▼［ボリューム］にキューを作成するボリュームオブジェクト（ネットワーク上の物理ボリュームをあらわすオブジェクト）を入力します。右横のボタンを押すと一覧から選択できます。

▼ 他の項目を設定し［OK］ボタンを押します。

 メモ

- プリントサーバ名は、プリンタのプロトコル設定で必要になりますので、控えておいてください。
- クイックセットアップを行うと、プリンタ番号［0］にプリンタが割り当てられます。キューサーバモードで使用する場合は、プリンタ番号を［0］から変更しないでください。

3 パスワードを設定します。

▼ 手順 2 で作成したプリントサーバを選択し、右クリックして［詳細 ...］を開きます。

▼［パスワード変更 ...］ボタンを押してパスワード入力画面を開き、任意のパスワードを入力します。

▼［OK］ボタンを押して入力画面を閉じます。

▼［OK］または［キャンセル］ボタンを押して詳細画面を閉じます。

4 リモートプリンタモードで使用するときは、次の手順でプリントサーバを起動します。

▼ NetWare® ファイルサーバをプリントサーバとして使用する場合は、ファイルサーバで「LOAD PSERVER.NLM」を入力し［Enter］キーを押します。

 メモ

● キューサーバモードで使用する場合はこの作業は必要ありません。

これで NetWare® プリントサービスの設定は完了しました。続いてプリンタのプロトコル設定を行ってください。（→「プリンタの NetWare® プロトコルを設定する」P.4-11）

■バインダリのキューサーバモード／リモートプリンタモードで使用する場合

1 NetWare® に Supervisor としてログインし、PCONSOLE を起動します。

2 プリントサーバを作成していないときは、次の手順でプリントサーバを作成します。

▼［利用可能な項目］から［クイックセットアップ］を選択して［Enter］キーを押します。

▼ 作成するプリントサーバの名前と新しいプリンタおよびキューの名前を入力します。

 メモ

● プリントサーバ名は、プリンタのプロトコル設定で必要になりますので、控えておいてください。

3 プリンタのタイプを設定します。

- ▼ キューサーバモードで使用するときは、［タイプ］で［その他／不明］を選択します。リモートプリンタモードで使用するときは、［プリンタタイプ］で［パラレル］を選択して、［位置］を［手動ロード］に設定します。
- ▼［ESC］キーを押します。
- ▼ 確認ボックスが表示されますので、［Yes］を選択して［Enter］キーを押します。

4 パスワードを設定します。

- ▼［利用可能な項目］から［プリントサーバ］を選択して［Enter］キーを押します。
- ▼ 手順 2 で作成したプリントサーバを選択して［Enter］キーを押します。
- ▼［パスワード］を選択して［Enter］キーを押してパスワード入力画面を開き、任意のパスワードを入力して［Enter］キーを押します。

5［ESC］を数回押すと PCONSOLE の終了確認が表示されますので、［Yes］を選択して PCONSOLE を終了します。

これで NetWare® プリントサービスの設定は完了しました。続いてプリンタのプロトコル設定を行ってください。(→「プリンタの NetWare® プロトコルを設定する」P.4-11）

プリンタの NetWare® プロトコルを設定する

プリンタのプロトコル設定は、Web ブラウザ（リモート UI）を使用してお使いのコンピュータ上から設定できます。設定を行う場合は、操作パネルで本プリンタの IP アドレスを設定してから、Web ブラウザでプロトコルの設定を行ってください。（→セットアップガイド第 1 章「10　ネットワーク情報を設定する」）

Web ブラウザ（リモート UI）による設定

1 **Web ブラウザを起動し、［場所］または［アドレス］に以下の URL を入力して［Enter］キーを押します。**

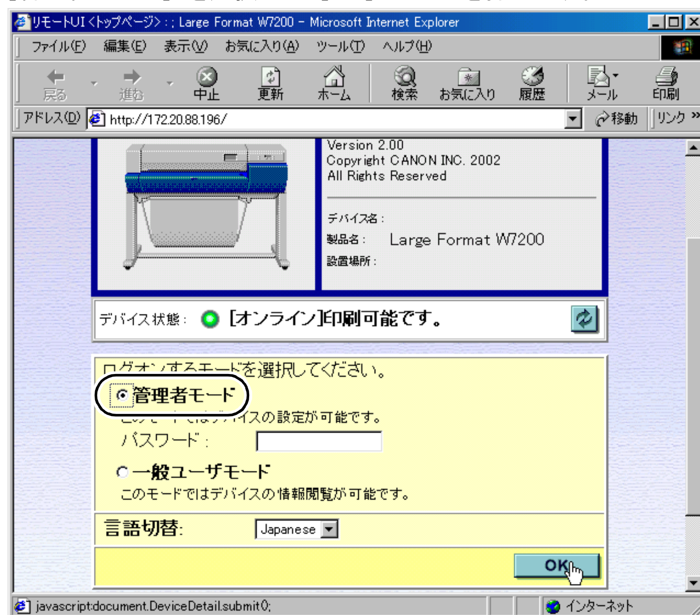
http:// ＜プリンタの IP アドレスまたは名前＞ /

入力例：http://172.20.88.196/

 お願い

- Web ブラウザは、Netscape Navigator/Communicator 4.04 以降または Internet Explorer 4.01SP1 以降をお使いください。ただし、Netscape Navigator 6 以降には対応しておりません。
- プロキシサーバ経由で接続することはできません。プロキシサーバをお使いの環境では、Web ブラウザのプロキシサーバの設定で、［例外］（プロキシを使用しないアドレス）に本プリンタの IP アドレスを追加してください。（設定はネットワーク環境によって異なります）
- Web ブラウザで JavaScript とクッキー（Cookie）が利用できるように設定してください。
- 同時に複数のリモート UI を起動しているときは､最後に行った設定が有効になります。リモート UI は 1 つだけ起動することをおすすめします。

2 ［管理者モード］を選択して［OK］ボタンを押します。



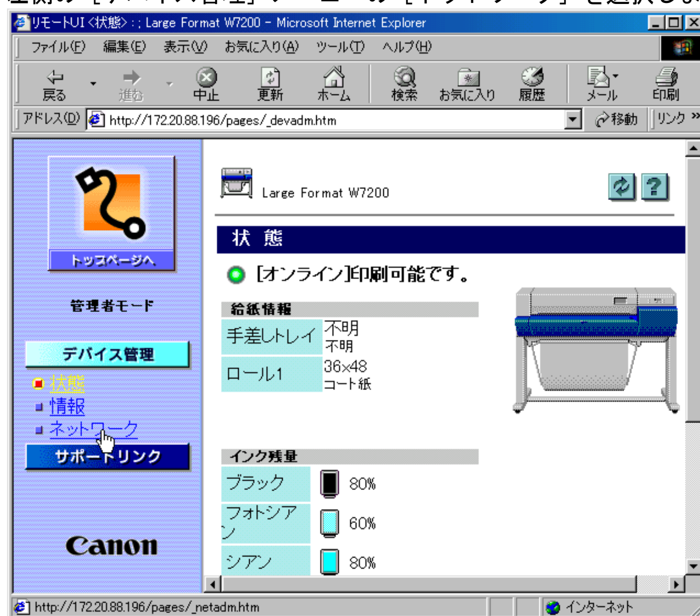
リモート UI が起動します。



メモ

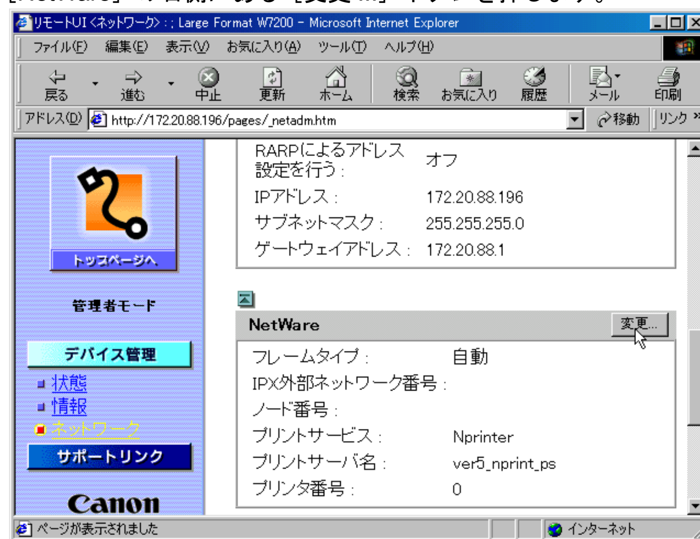
- プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［OK］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

3 左側の［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。



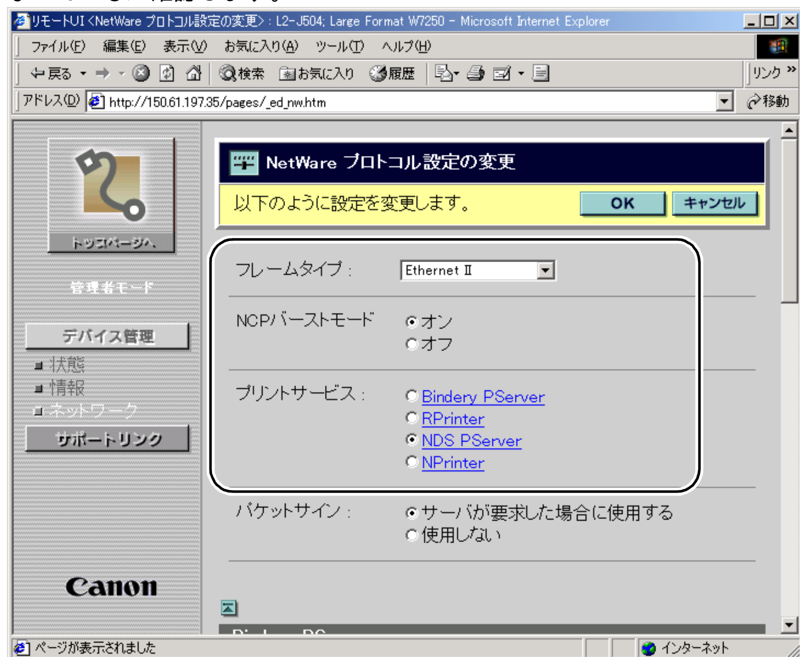
［ネットワーク］ページが表示されます。

4 ［NetWare］の右側にある［変更 ...］ボタンを押します。



［NetWare プロトコル設定の変更］ページが表示されます。

5 ［フレームタイプ］が NetWare® ネットワークでお使いのフレームタイプになっているか確認します。



6 バーストモードを使用する場合は、［NCP バーストモード］で［オン］を選択します。

 **メモ**

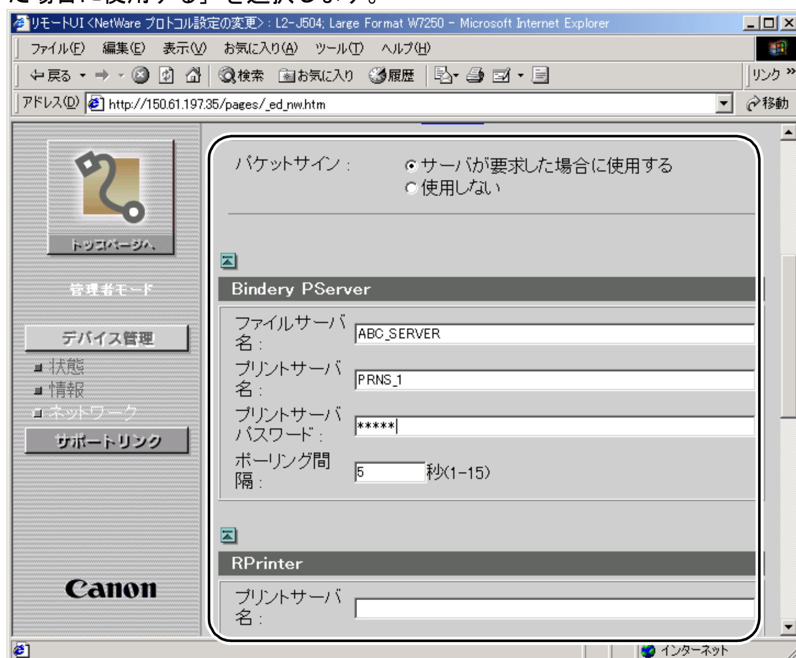
- バーストモードは、キューサーバモードで印刷する場合に高速にデータを転送するモードです。
- 通常は、オンのまま使用してください。

7 [プリントサービス] で使用するサービスを選択します。

 **メモ**

- ここで選択したひとつのサービスのみが有効になります。同時に複数のサービスを有効にすることはできません。

8 パケットサインを使用する場合は、［パケットサイン］で［サーバが要求した場合に使用する］を選択します。



9 選択したサービスに応じて、次の設定を行います。

● BINDERY PSERVER を選択した場合：キューサーバモード（バインダリのプリントサーバを使用）

▼［ファイルサーバ名］にファイルサーバ名を入力します。

▼［プリントサーバ名］に「NetWare® プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で作成したプリントサーバ名を入力します。

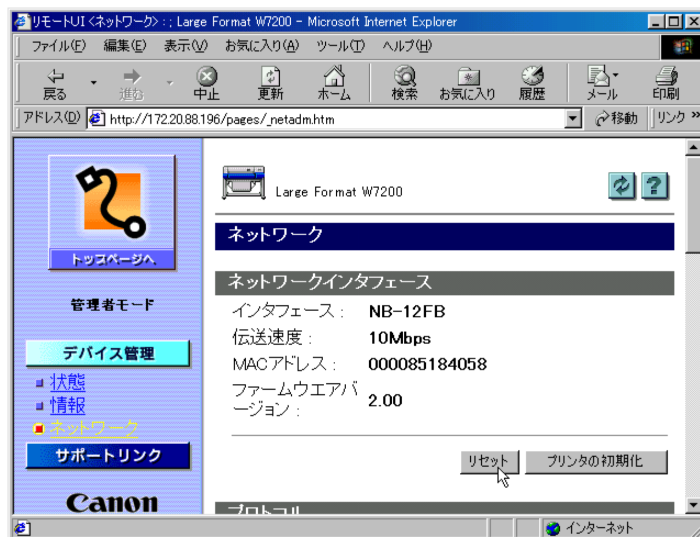
▼［プリントサーバパスワード］に「NetWare® プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で作成したプリントサーバパスワードを入力します。

▼［ポーリング間隔］を設定します。プリンタが NetWare® プリントキューを確認する間隔を設定してください。

- RPRINTER：リモートプリンタモード（バインダリのプリントサーバを使用）
  - ▼［プリントサーバ名］に「NetWare® プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で作成したプリントサーバのアドバタイジング名を入力します。アドバタイジング名は、通常プリントサーバ名と同じ名称に設定されています。
  - ▼プリンタ番号に「NetWare® プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で設定したプリンタ番号と同じ番号を入力します。
- NDS PSERVER：キューサーバモード（NDS のプリントサーバを使用）
  - ▼［ツリー名］、［コンテキスト名］にプリントサーバがあるツリー名、コンテキスト名を入力します。コンテキスト名は 255 文字以下にしてください。
  - ▼［プリントサーバ名］に「NetWare® プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で作成したプリントサーバ名を入力します。
  - ▼［プリントサーバパスワード］に「NetWare® プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で作成したプリントサーバパスワードを入力します。
  - ▼［ポーリング間隔］を設定します。プリンタが NetWare® プリントキューを確認する間隔を設定してください。
- NPRINTER：リモートプリンタモード（NDS のプリントサーバを使用）
  - ▼［プリントサーバ名］に「NetWare® プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で作成したプリントサーバのアドバタイジング名を入力します。アドバタイジング名は、通常プリントサーバ名と同じ名称に設定されています。
  - ▼プリンタ番号に「NetWare® プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で設定したプリンタ番号と同じ番号を入力します。

10 ［OK］ボタンを押します。

11 ［デバイス管理］の［ネットワーク］に戻ったら、［リセット］ボタンを押します。



本プリンタのネットワークインタフェースが再起動し、設定が有効になります。

これで NetWare® のプロトコル設定は完了しました。

コンピュータを設定する

NetWare® プリントサービスとプリンタのプロトコル設定が完了したら、各コンピュータの設定を行います。

NetWare® ネットワークの接続

印刷を行うすべてのコンピュータに NetWare® クライアントソフトをインストールし、NetWare® サーバまたはツリーにログインします。接続方法は、NetWare® の説明書や OS の説明書を参照してください。

プリンタドライバのインストール

印刷を行うためにはプリンタドライバが必要になります。ネットワーク管理者の指示に従ってドライバをインストールしてください。

インストールのときは、プリンタの接続先として［ネットワークプリンタ］を選択して NetWare® プリントサービスの設定で作成したプリントキューを選択してください。

プリンタのポート設定

［スタート］メニューから［設定］の［プリンタ］を選択し、プリンタのアイコンを選択して［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択します。［詳細］シートまたは［ポート］シートを選択して印刷先のポートを NetWare® プリントサービスの設定で作成したプリントキューに設定してください。（→ P.4-6）

 メモ

- プリンタドライバのインストール中にプリンタの接続先を設定した場合は、この作業は必要ありません。

5 困ったときは

操作中に起きたトラブルの解決方法について記載しています。

GARO Device Setup Utility が使えないときは

GARO Device Setup Utility に関する原因とその対処方法について記載します。

GARO Device Setup Utility でプリンタを認識できない

原因 1:　プリンタの電源がオフになっている。

処置 :　プリンタの電源ケーブルやコンセントを確認し、本プリンタの［電源］キーを押してください。

原因 2:　本プリンタの LAN ポートとケーブルが正しく接続されていない。

処置 :　プリンタがネットワークに正しいケーブルを使って接続されていることを確認し、プリンタの電源を入れ直してください。(→セットアップガイド)

原因 3:　LAN の 通信方式が自動認識できない。

処置 :　お使いの LAN で使用している通信方式に合わせて、プリンタ背面のディップスイッチを設定してください。(→セットアップガイド)

原因 4:　コンピュータとプリンタが同じサブネット内にない。

処置 :　プリンタと同じサブネット内にあるコンピュータに GARO Device Setup Utility をインストールし、設定を行ってください。コンピュータのネットワーク設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

印刷できないときは

印刷に関する原因とその対処方法について記載します。

TCP/IP ネットワークから印刷できない

原因 1:　本プリンタの LAN ポートとケーブルが正しく接続されていない。

処置 :　プリンタがネットワークに正しいケーブルを使って接続されていることを確認し、プリンタの電源を入れ直してください。（→セットアップガイド）

原因 2:　LAN の 通信方式が自動認識できない。

処置 :　お使いの LAN で使用している通信方式に合わせて、プリンタ背面のディップスイッチを設定してください。（→セットアップガイド）

原因 3:　TCP/IP ネットワークが正しく設定されていない。

処置 :　フレームタイプや IP アドレスが正しく設定されていることを確認してください。

原因 4:　印刷を行うコンピュータの設定が正しく設定されていない。

処置 :　次のことを確認してください。

- 正しいプリンタドライバがインストールされているか確認します。Windows から印刷を行うには、各コンピュータにプリンタドライバと LPR ポートがインストールされている必要があります。（→セットアップガイド）
- 印刷を行うコンピュータの出力先が正しいポートに設定されているか確認します。出力先は、「コントロールパネル」の「プリンタ」で確認できます。
- Windows XP/Windows 2000 の場合は、プリンタプロパティの［ポート］シートの［ポートの構成］ボタンを押して、LPR プロトコルが選択されているか確認します。本プリンタでは RAW プロトコルは使用できません。

原因 5:　印刷するファイル名が長すぎる。

処置 :　通常、LPR（Windows NT の場合は「Microsoft TCP/IP 印刷」）は、印刷に使用するアプリケーションソフト名やファイル名を元にしたジョブ名を送信します。しかし、ジョブ名が 255 バイト以上になると正常に送信できなくなります。このときは、印刷するファイル名を短くしてください。

AppleTalk ネットワークから印刷できない

原因 1:　本プリンタの LAN ポートとケーブルが正しく接続されていない。

処置 :　プリンタがネットワークに正しいケーブルを使って接続されていることを確認し、プリンタの電源を入れ直してください。(→セットアップガイド)

原因 2:　LAN の 通信方式が自動認識できない。

処置 :　お使いの LAN で使用している通信方式に合わせて、プリンタ背面のディップスイッチを設定してください。(→セットアップガイド)

原因 3:　AppleTalk ネットワークが正しく設定されていない。

処置 :　リモート UI で［AppleTalk］の各項目が正しく設定されていることを確認します。特に、次の点を確認してください。

- ［フェーズタイプ］で有効なフェーズタイプが設定されている。
- ［ゾーン］でプリンタの存在するゾーンが設定されている。

原因 4:　印刷を行うコンピュータの設定が正しく設定されていない。

処置 :　Mac OS 8.6/9.x の場合は、次のことを確認してください。

- ［セレクタ］で正しいプリンタドライバがインストールされているか確認します。
- ［セレクタ］で印刷先が正しいプリンタに設定されているか確認します。
- ［セレクタ］で AppleTalk が使用可能になっていることを確認します。
- ［コントロールパネル］の［AppleTalk］で AppleTalk の接続方法が［内蔵 Ethernet］になっていることを確認します。ただし、Macintosh に追加したネットワークインタフェースボードにプリンタを接続している場合は、接続しているポート名を選択してください。

処置 :　Mac OS X の場合は、次のことを確認してください。

- ［システム環境設定］の［ネットワーク］で［内蔵 Ethernet］の［AppleTalk］が有効になっていることを確認します。
- 本プリンタ用プリンタドライバが正しくインストールされていることを確認します。
- ［プリントセンター］で本プリンタがデフォルトプリンタになっていることを確認します。

NetWare® ネットワークから印刷できない

原因 1:　本プリンタの LAN ポートとケーブルが正しく接続されていない。

処置 :　プリンタがネットワークに正しいケーブルを使って接続されていることを確認し、プリンタの電源を入れ直してください。（→セットアップガイド）

原因 2:　LAN の 通信方式が自動認識できない。

処置 :　お使いの LAN で使用している通信方式に合わせて、プリンタ背面のディップスイッチを設定してください。（→セットアップガイド）

原因 3:　NetWare® ネットワークが正しく設定されていない。

処置 :　次のことを確認してください。

- NetWare® ファイルサーバが起動していることを確認します。
- NetWare® ファイルサーバ上に十分なディスクスペースがあることを確認します。十分なディスクスペースがない場合は、サイズの大きいジョブの印刷ができないことがあります。
- NWADMIN、PCONSOLE のいずれかを起動し、プリントサービスが正しく設定されていることとプリントキューが使用可能になっていることを確認します。（→「NetWare® プリントサービスを設定する」P.4-6）
- プリンタのネットワーク設定が正しく設定されていることを確認します。（→「プリンタのフレームタイプを設定する」P.4-3, 「プリンタの NetWare® プロトコルを設定する」P.4-11）特に、次の点について確認してください。
  - ［フレームタイプ］で有効なフレームタイプが選択されている。

原因 4:　印刷を行うコンピュータの設定が正しく設定されていない。

処置 :　次のことを確認してください。

- 正しいプリンタドライバがインストールされているか確認します。印刷を行うには、各コンピュータにプリンタドライバがインストールされている必要があります。（→セットアップガイド）
- 印刷を行うコンピュータの出力先が正しいプリンタに設定されているか確認します。出力先は、［コントロールパネル］の［プリンタ］で確認できます。

原因 5:　NetWare® サーバから他のサブネットにあるプリンタにデータを送信できない。

処置 :　NetWare® サーバからプリンタにデータを送信するときは、NCP バーストモードでデータを送信しますが、お使いのネットワーク環境によっては他のサブネットにあるプリンタへのデータの送信に失敗す

ることがあります。このときは、プリンタのプロトコル設定で NCP バーストモードをオフにしてお使いください。

原因 6: キューサーバーモードで使用している場合、プリンタタイプが「パラレル」になっている。

処置 : プリンタタイプを「その他 / 不明」に設定してください。

6 付録

その他の知っておいて頂きたい情報や参考となる情報について記載します。

ネットワーク設定を初期化するには

ネットワーク設定を工場出荷時の値に戻すときは、Web ブラウザ（リモート UI）を使用して以下の手順を行ってください。

 メモ

- ネットワーク設定の初期化は、Web ブラウザを使用して行う方法の他に、プリンタの操作パネルから行うこともできます。

1 Web ブラウザを起動し、［場所］または［アドレス］に以下の URL を入力して［Enter］キーを押します。

http://＜プリンタの IP アドレスまたは名前＞/

入力例：http://172.20.88.196/

2 ［管理者モード］を選択して［OK］ボタンを押します。

リモート UI が起動します。

 メモ

- プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［OK］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

3 ［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。

4 ［プリンタの初期化］ボタンを押します。

5 メッセージを確認して、［OK］ボタンを押します。

ネットワーク情報が工場出荷状態になります。

ネットワーク設定項目一覧

Web ブラウザ（リモート UI）を使用すると本ネットワークインタフェースの設定を変更することができます。変更できる設定項目は以下のものになります。

■一般設定

項目名	内容	初期値
デバイス名	デバイスの名称（0 ～ 32 文字）	（空欄）
設置場所	デバイスの設置場所（0 ～ 32 文字）	（空欄）
管理者名	デバイス管理者の名前（0 ～ 32 文字）	（空欄）
管理者連絡先	デバイス管理者の連絡先（0 ～ 32 文字）	（空欄）
管理者コメント	デバイス管理者のコメント（0 ～ 32 文字）	（空欄）
パスワード	デバイスのパスワード（0 ～ 15 文字）	（空欄）

■TCP/IP 設定

項目名	内容	初期値
DHCP によるアドレス設定	IP アドレスの設定に DHCP を使用するかどうか	（オフ）
BOOTP によるアドレス設定	IP アドレスの設定に BOOTP を使用するかどうか	（オフ）
RARP によるアドレス設定	IP アドレスの設定に RARP を使用するかどうか	（オフ）
IP アドレス	プリンタの IP アドレス	192.168.0.215
サブネットマスク	サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	ゲートウェイアドレス	0.0.0.0

■AppleTalk 設定

項目名	内容	初期値
フェーズタイプ	使用しているフェーズタイプ（AppleTalk を使用するかどうか）	フェーズ 2
名前	セレクタや Print Center のプリンタリスト上に表示される名前（1 ～ 31 文字）	Canon NB-12FB
ゾーン	プリンタのゾーン名（1 ～ 31 文字）	＊

■NetWare® 設定

項目名	内容	初期値
フレームタイプ	NetWare® で使用しているフレームタイプ	無効
NCP バーストモード	NCP バーストモードを使用するかどうか（通常はオンにしてください）	（オン）
プリントサービス	使用するプリントサービス（選択したひとつのサービスのみ有効になります）	NDS PServer
パケットサイン	パケットサインを使用するかどうか（通常は「サーバが要求した場合に使用する」に設定してください。	サーバが要求した場合に使用する
Bindery PServer		
プリントサーバ名	使用する NetWare® プリントサーバ名（0 ～ 47 文字）	（空欄）
ファイルサーバ名	NetWare® プリントサーバがある NetWare® ファイルサーバ名（0 ～ 47 文字）	（空欄）
プリントサーバパスワード	プリントサーバの設定に必要なパスワード（0 ～ 20 文字）	（空欄）
ポーリング間隔	ジョブを確認する間隔（1 ～ 15 秒）	5
NDS PServer		
プリントサーバ名	使用する NetWare® プリントサーバ名（0 ～ 64 文字）	（空欄）
ツリー名	NetWare® プリントサーバがある NDS ツリー名（0 ～ 32 文字）	（空欄）
コンテキスト名	NetWare® プリントサーバがあるコンテキスト名（0 ～ 255 文字）	（空欄）
プリントサーバパスワード	プリントサーバの設定に必要なパスワード（0 ～ 20 文字）	（空欄）
ポーリング間隔	ジョブを確認する間隔（1 ～ 255 秒）	5
RPrinter		
プリントサーバ名	使用する NetWare® プリントサーバ名（0 ～ 47 文字）	（空欄）
プリンタ番号	NetWare® プリントサーバに接続しているプリンタの番号（0 ～ 15）	0
NPrinter		
プリントサーバ名	使用する NetWare® プリントサーバ名（0 ～ 64 文字）	（空欄）
プリンタ番号	NetWare® プリントサーバに接続しているプリンタの番号（0 ～ 254）	0

ネットワーク設定に利用できるソフトウェア

ネットワーク設定は、以下のソフトウェアを使用して行うことができます。

設定の種類	GARO Device Setup Utility	Web ブラウザ（リモート UI）	ARP/PING コマンド	プリンタの操作パネル
IP アドレスを設定する（→ P.2-3）	○	○	○	○
TCP/IP プロトコル設定（→ P.2-8）	△ *	○	×	×
AppleTalk プロトコル設定（→ P.3-3）	△ *	○	×	×
NetWare® プリントサービスの設定（→ P.4-6）	×	×	×	×
NetWare® プロトコルの設定（→ P.4-11）	△ *	○	×	×

* IP アドレス、フレームタイプ、フェーズのみ設定可能。

索引

英数字

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ら行